

個人投資家の皆さまへ

# 大和証券グループ<sup>®</sup>会社説明会

2025年3月

株式会社大和証券グループ本社（証券コード：8601）  
経営企画部 IR室長 中村 加奈

Daiwa Securities Group Inc.

本資料は、2024年度第3四半期までの業績および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2025年2月27日現在で公表可能な情報に基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

## 目次

1. 大和証券グループの特長	・ ・ ・ ・ 3
2. グループのビジョンと中期経営計	・ ・ ・ ・ 7
3. “お客様の資産価値最大化”の実現	・ ・ ・ ・ 11
4. 株主還元	・ ・ ・ ・ 20
ご参考資料	・ ・ ・ ・ 25

# 1. 大和証券グループの特長

---

# 大和証券グループの概要

PASSION  
FOR THE  
BEST

拠点網



国内**182**カ店の店舗網

世界**23**カ国・地域の拠点

※2024年3月末時点

連結人員数



**1万5,165**人

※2024年12月末時点

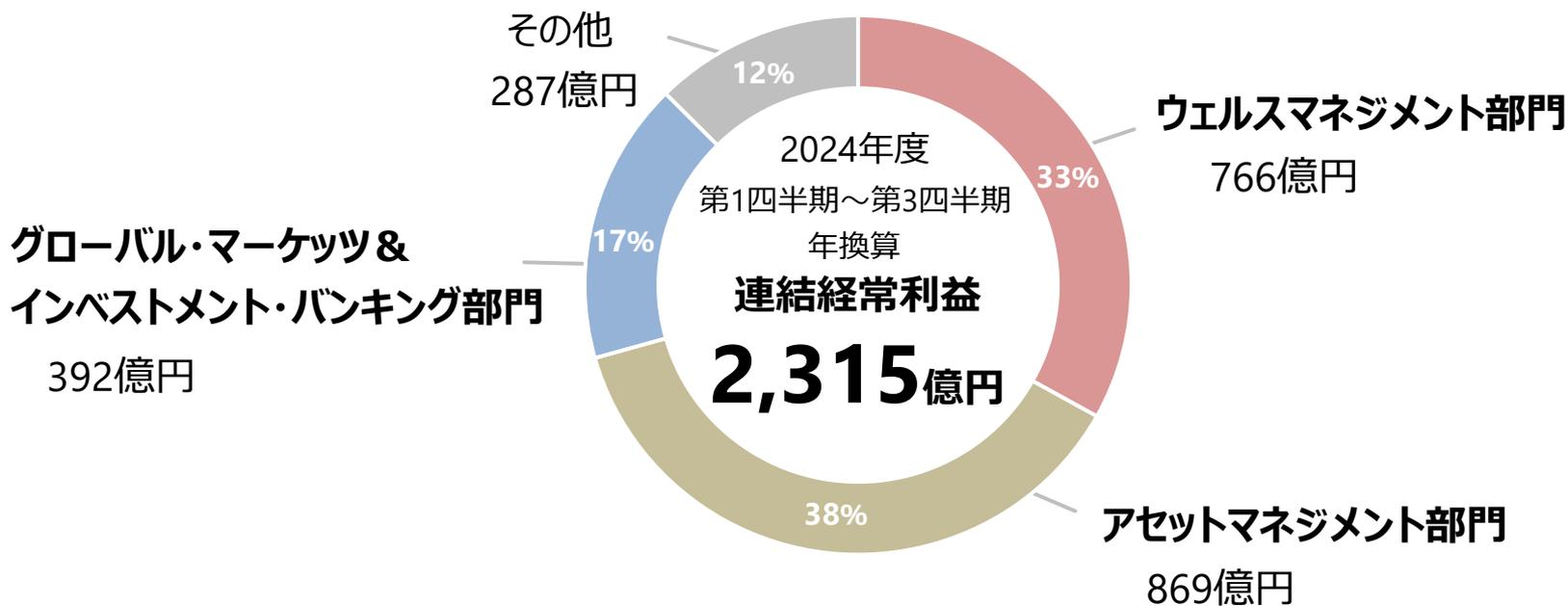
預り資産残高

(大和証券)



**93.9**兆円

※2024年12月末時点

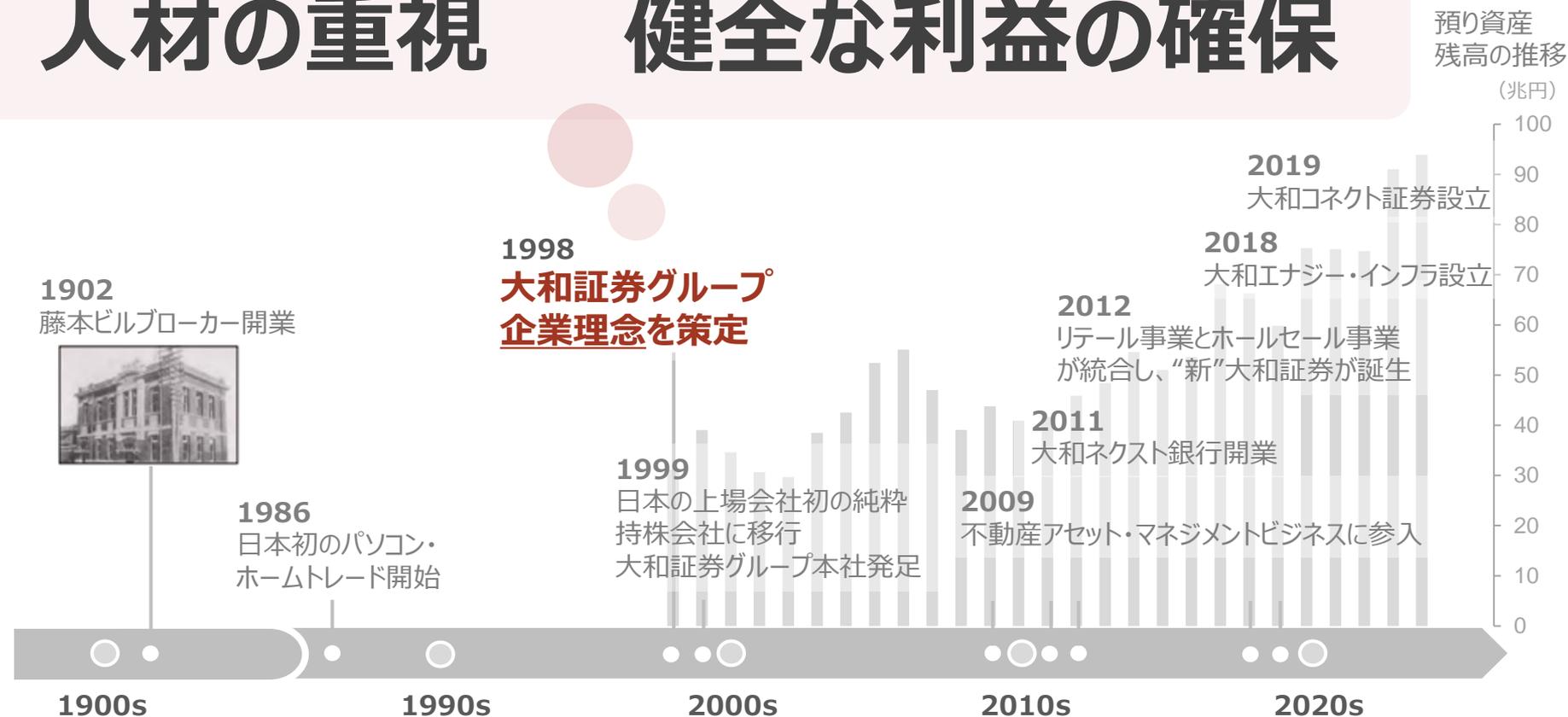


## 信頼の構築

## 社会への貢献

## 人材の重視

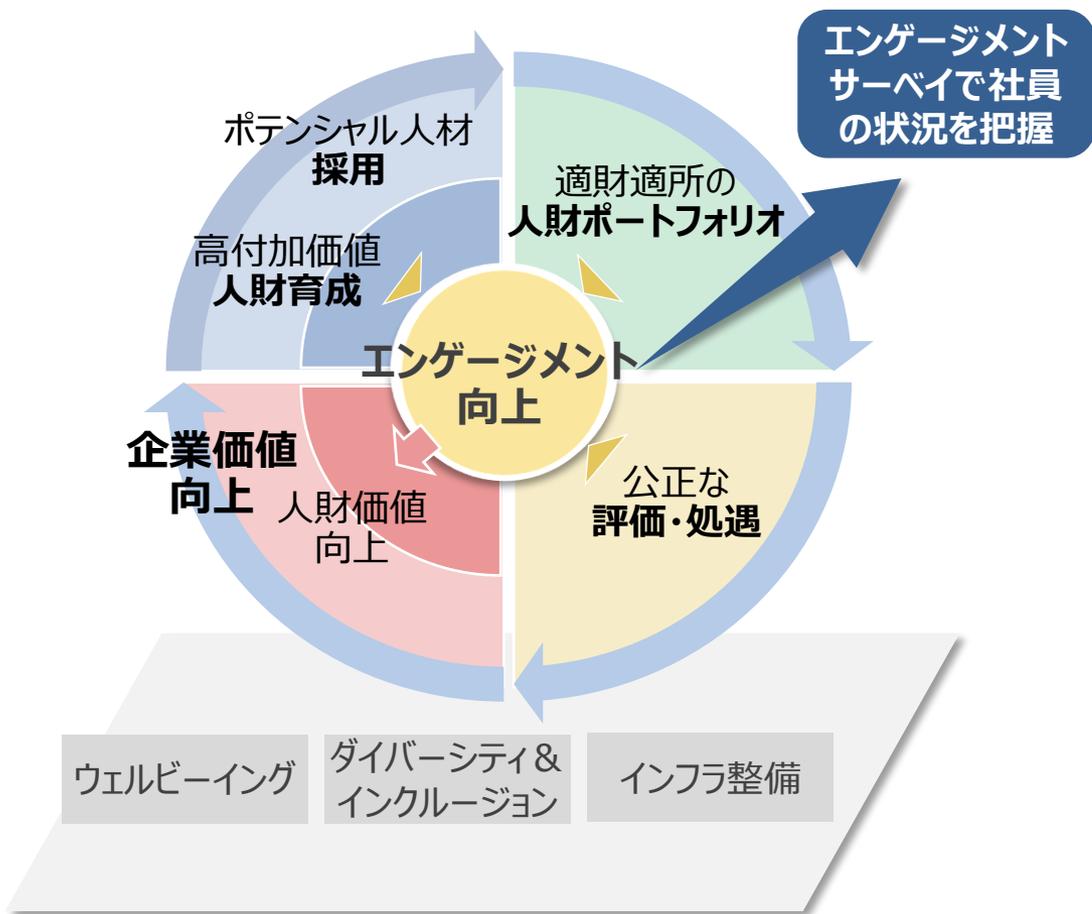
## 健全な利益の確保



# 人的資本経営に対する考え方



社員のエンゲージメントを高め、人的資本の価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上に繋げる



エンゲージメントサーベイスコア	
グループKPI	2024年度実績
<b>80%以上</b>	<b>81%</b>

女性管理職比率 (大和証券)	
2005年度末	2024年9月末
<b>2.8%</b>	<b>→ 22.7%</b>

男性の育児休職取得率 (大和証券)	
	2024年3月末
	<b>97.5%</b>

## 2. グループのビジョンと中期経営計画

---

# 2030年に向けたビジョン

## 2030Vision

金融・資本市場を通じ、  
豊かな未来を創造する

2024～2026年度

### 中期経営計画

“Passion for the Best” 2026  
＜グループ経営基本方針＞

**お客様の資産価値  
最大化**

2021～2023年度

### 前中期経営計画

“Passion for the Best” 2023  
未来を共に創るパートナー  
～Be with you～

ダイバーシティ&  
インクルージョン



人生100年時代



イノベーション



マテリアリティ

グリーン&  
ソーシャル



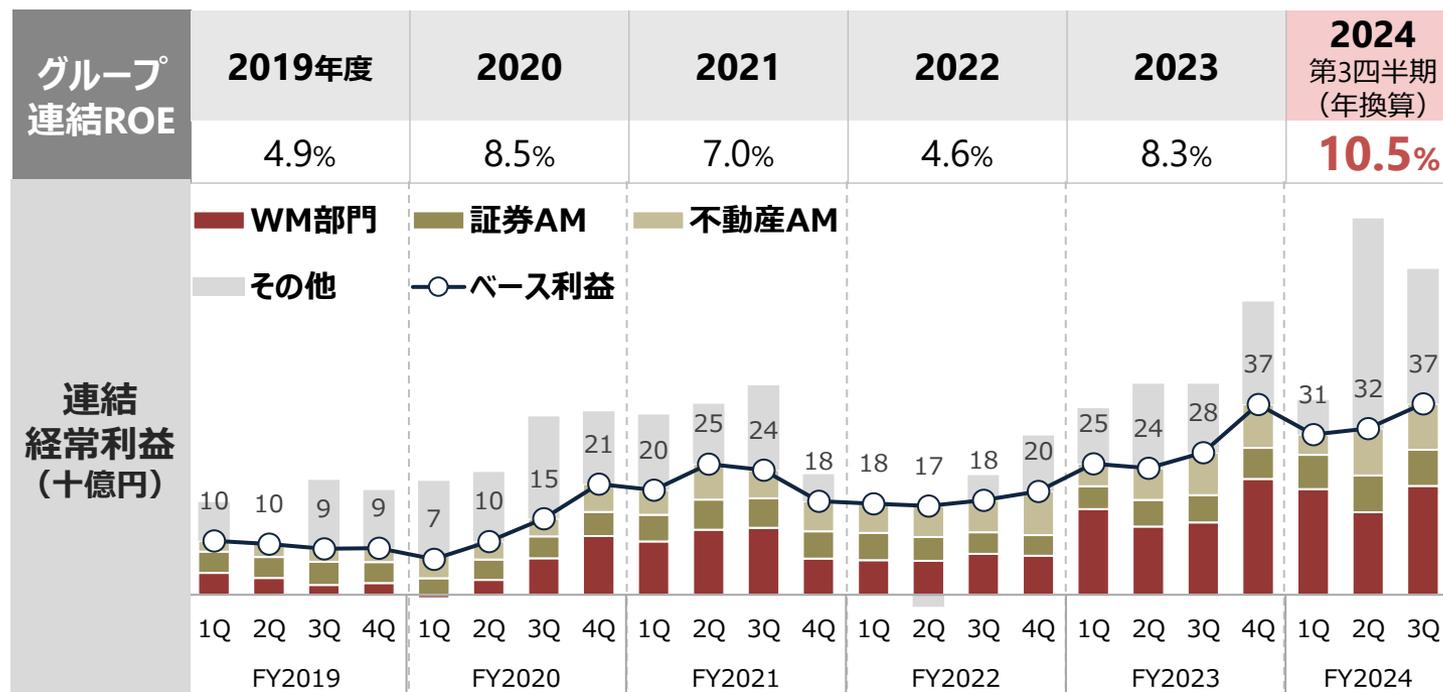
サステナブル  
経営の基盤



# 中期経営計画の業績KPI

業績KPI		2026年度目標	2024年度 第3四半期（年換算）
経常利益	》》	2,400億円以上	2,315億円
ROE	》》	10%程度	10.5%
ベース利益*	》》	1,500億円	1,335億円

\* ウェルスマネジメント部門、証券アセットマネジメント、不動産アセットマネジメントの経常利益合計



# サステナビリティKPI

PASSION  
FOR THE  
BEST

サステナビリティKPIの一例

2026年度目標

2024年度  
第2四半期実績



SDGs関連債リーグテーブル



2位以内

1位

サステナビリティ関連投資残高



1,800億円

1,598億円



デジタル案件価値創出件数\*1



10件

0件

デジタル案件トライアル件数\*2



50件

16件



自社の温室効果ガス排出量\*3



ネットゼロ  
(2030年度目標)

9,557  
(2023年度実績)

投融资ポートフォリオの  
温室効果ガス排出量\*4



186~255  
(2030年度目標)

243  
(2023年度実績)



女性取締役比率 (大和証券G本社)



30%以上

50%

エンゲージメントサーベイスコア



80%以上

81%  
(2024年度実績)



金融経済教育提供者数



250万人  
(2005-2030年度累計)

123万人  
(2005-2023年度累計実績)

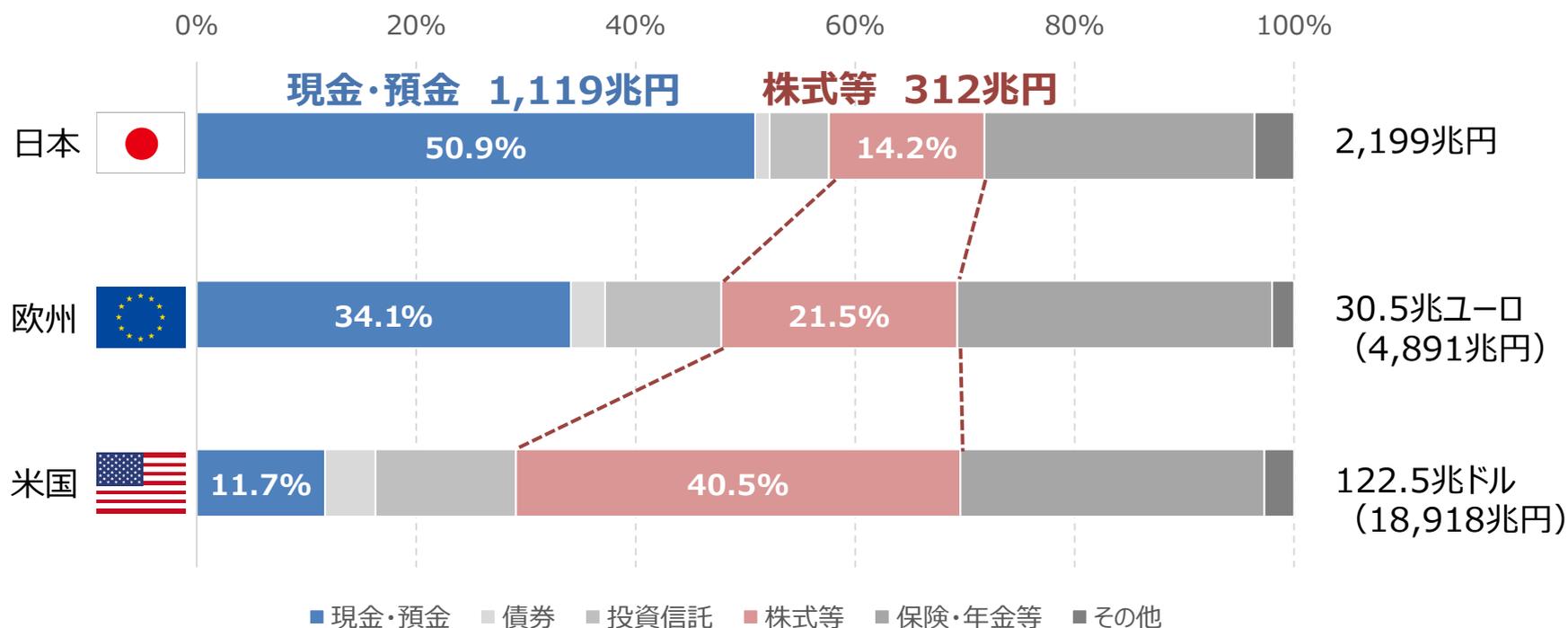
### **3. “お客様の資産価値最大化”の実現**

---

# 世界の資産運用状況との比較

## 日本は個人金融資産の半分以上が現金・預金に留まる

国・地域別の家計の金融資産構成（2024年3月末現在）



30年に渡るデフレが終焉を迎え、資産運用のニーズが高まっている



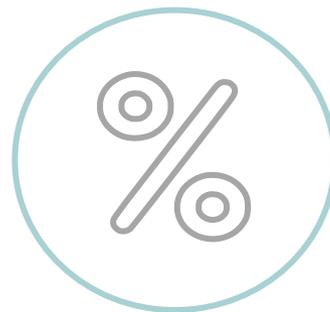
## 30年に渡るデフレの終焉

- グローバルなインフレ圧力による国内物価上昇



## 人生100年時代の到来

- 75歳の平均余命
  - 男性 12.13歳
  - 女性 15.74歳



## 金利のある世界へ

- 2025年1月、日銀が政策金利を17年ぶりの水準となる0.5%に引き上げ



## 資産所得倍増プラン

- 2024年1月から新NISAがスタート
- NISA制度が拡充・恒久化

資産を現金・預金で持ち続けると資産価値が目減りするおそれ  
資産運用ニーズの高まり

# 高いコンサルティング力



資産運用のプロがお客さまのニーズに真摯に寄り添う体制を構築

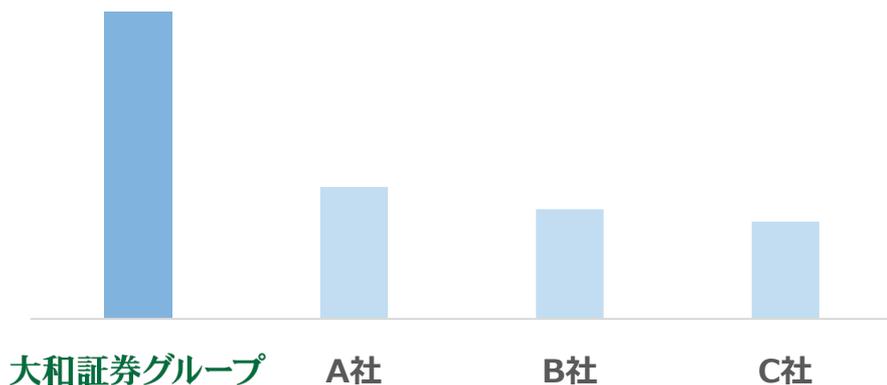
## CFP認定者数



ファイナンシャル・プランナーの最高峰といわれる「CFP®」資格保有者数は、国内金融機関で最も多い1,617名（当社調べ）

※2024年9月末時点

  
**1,617名**



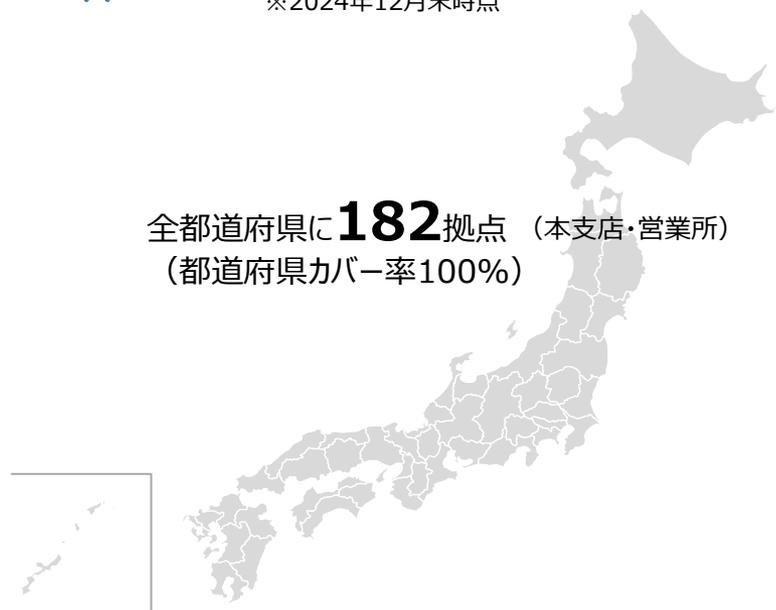
## 相続コンサルタント



CFP®保有者の中でも特に相続贈与の実務経験豊富な「相続コンサルタント」を全支店に191名配置

※2024年12月末時点

全都道府県に**182**拠点（本支店・営業所）  
（都道府県カバー率100%）



# 最適なソリューションをご提案

PASSION  
FOR THE  
BEST

お客さま一人ひとりに合った運用スタイルを、一緒に作り上げていく

## 総資産コンサルティング

ポートフォリオ提案を主軸としたお客様の資産全体への包括的なコンサルティングを提供

高度な分析エンジンを搭載したツールを活用

ご提案例



# 魅力的なソリューション

PASSION  
FOR THE  
BEST

高度化・多様化するお客さまニーズや課題に応える高いソリューション力

## コンサルティングサービス 豊富なソリューション



不動産ソリューション  
(不動産売買、関連融資)

相続トータルサービス

事業承継コンサルティング  
(M&A)

介護  
(高齢者施設紹介)

融資・信託

 あおぞら銀行

不動産  
(REIT・小口化商品  
・セキュリティトークン)

プライベートアセット  
(プライベートクレジット・PE  
・インフラ)

税務ソリューション

航空機・オペレーティングリース

 大和エアボーン

## 伝統的な金融商品



株式・債券

投資信託・ETF

ファンドラップ

保険

銀行預金

**大和ネクスト銀行**

Daiwa Next Bank

# WHY? DAIWA FUNDWRAP



お客さまから選ばれ続けて17周年。残高は4兆円を突破



## 安心の資産管理サービスのポイント



良好なパフォーマンス実績

豊富な付帯サービス

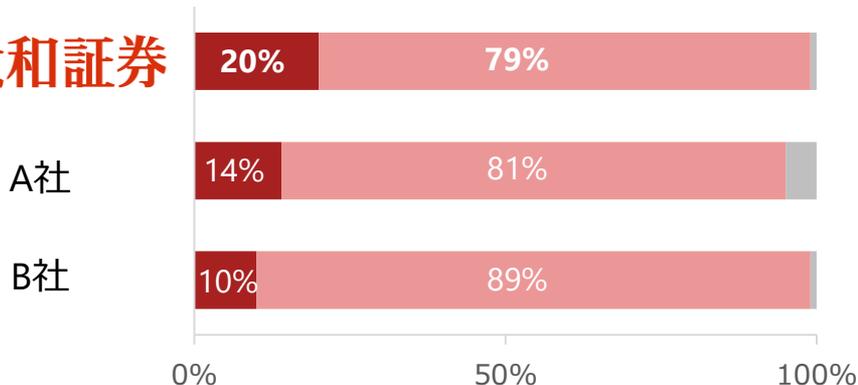
### 各社の運用損益別顧客比率\*

- 損益が30%以上プラスのお客さま
- 損益がプラスのお客さま



相続時受取人指定サービス  
贈与サポートサービス 等

### 大和証券



日本郵政グループとの協業



2022年5月  
ゆうちょファンドラップの提供開始

# 高い情報提供力 ~グローバル・マーケットと連携~



若手からベテランまでアナリストランキング上位者が多数在籍。最新情報を発信

## 人気アナリスト調査

Extelランキング1位アナリスト

8人



自動車



電子部品



電力・ガス・石油



機械・造船・プラント



レジャー・アミューズメント



ESG



ガラス・紙パ  
・その他素材



テクニカルアナリスト

日経ヴェリタス (株式編)

2位

8年連続  
TOP3

Institutional Investor  
(現Extel)  
(All-Japan Research Team)

3位

6年連続  
TOP3

## 最新情報の発信



投資情報レポートの発行



YouTubeでマーケット概況を毎日配信



アナリストによる大規模セミナー開催

「トップアナリストが語る  
自動車業界の未来」のご案内

開催日時：令和6年6月5日(水) 14:00~16:30(現地13:30)  
場 所：リーガロイヤルホテル広島 4F ロイヤルホールⅡ  
(広島県広島市南区中野町)

# 「お客さまの最善の利益」を追求

NPS®を通じ、お客さまとの信頼関係をより強固なものに

$$\text{NPS}^{*1} = \text{推奨者の割合 (\%)} - \text{批判者の割合 (\%)}$$

ネット・プロモーター・スコア

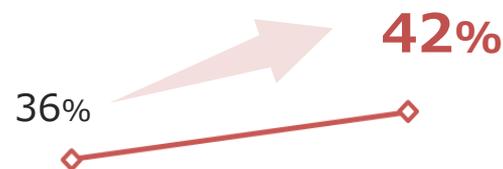
Q. あなたは当社（または商品・サービス）を友人、知人、同僚にどの程度薦めたいと思いますか？



マーケット変動による運用損益の変化と  
相関はあるものの、その影響を差し引いても、

**NPSスコア水準は上昇傾向**

新規口座に占める紹介比率\*2



2018年3月

2024年12月

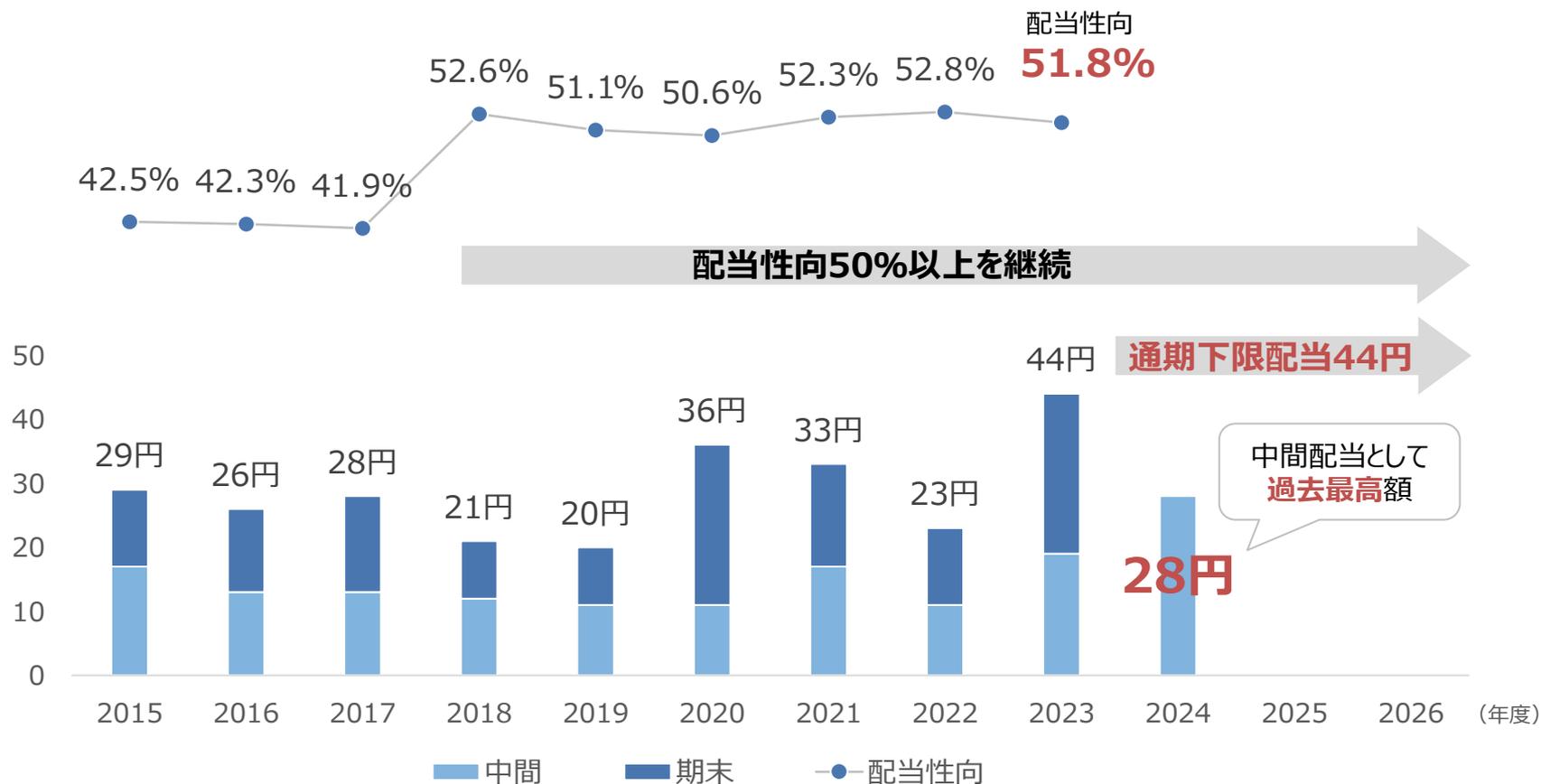
## 4. 株主還元

---

# 積極的な株主還元 | 下限配当の導入

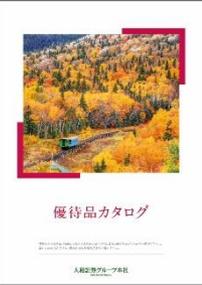
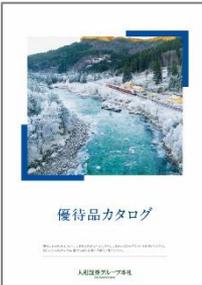


2024年度から2026年度の中期経営計画期間中は、1株当たり配当金額は通期44円を下限と設定



# 株主優待制度

株主優待品カタログから、お好きな優待品をお選びいただける株主優待を年2回実施

保有株式数	選べる優待品	株主優待品カタログ	株主優待品掲載例
1,000~2,999株	1点	2,000円相当	 
3,000~4,999株	2点	4,000円相当	 
5,000~9,999株	1点	5,000円相当	
10,000株以上	2点	10,000円相当	

# 今後のスケジュール

2025年の権利付き最終日は以下の通り

時期（予定）	スケジュール概要
3月27日	権利付き最終日（通期）
4月下旬	決算発表（2024年度第4四半期）
6月下旬	第88回定時株主総会
9月26日	権利付き最終日（中間）

# 株主・投資家の皆さまへの情報発信



最新情報は当社IRウェブサイトをご覧ください

IRウェブサイト



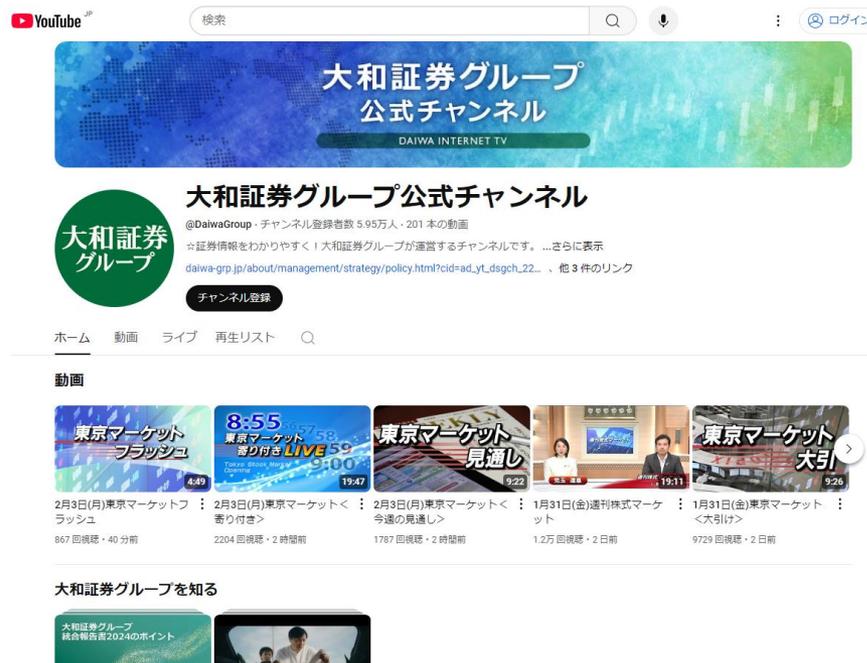
【URL】 <https://www.daiwa-grp.jp/>



大和証券グループ公式YouTubeチャンネル



【URL】 <https://www.youtube.com/@DaiwaGroup>



## ご参考資料

---

# 主要会社構成

持株会社である大和証券グループ本社が上場

## 大和証券グループ本社（銘柄コード：8601）



# 2024年度第3四半期決算概要

第3四半期累計の連結純営業収益・経常利益は過去最高\*

グループ連結業績	2024年度 第3四半期累計	前年同期比	2024年度 第3四半期	前四半期比
純営業収益	4,717億円	+10.7%	1,615億円	+0.3%
経常利益	1,736億円	+47.4%	630億円	△13.5%
親会社株主に帰属する純利益	1,244億円	+51.8%	466億円	△13.3%
ROE（年換算）	10.5%		11.7%	

純営業収益（億円）



経常利益（億円）



# 大和証券グループ本社 株価推移

PASSION  
FOR THE  
BEST

2025年2月26日時点の当社株価（終値）は1,047円

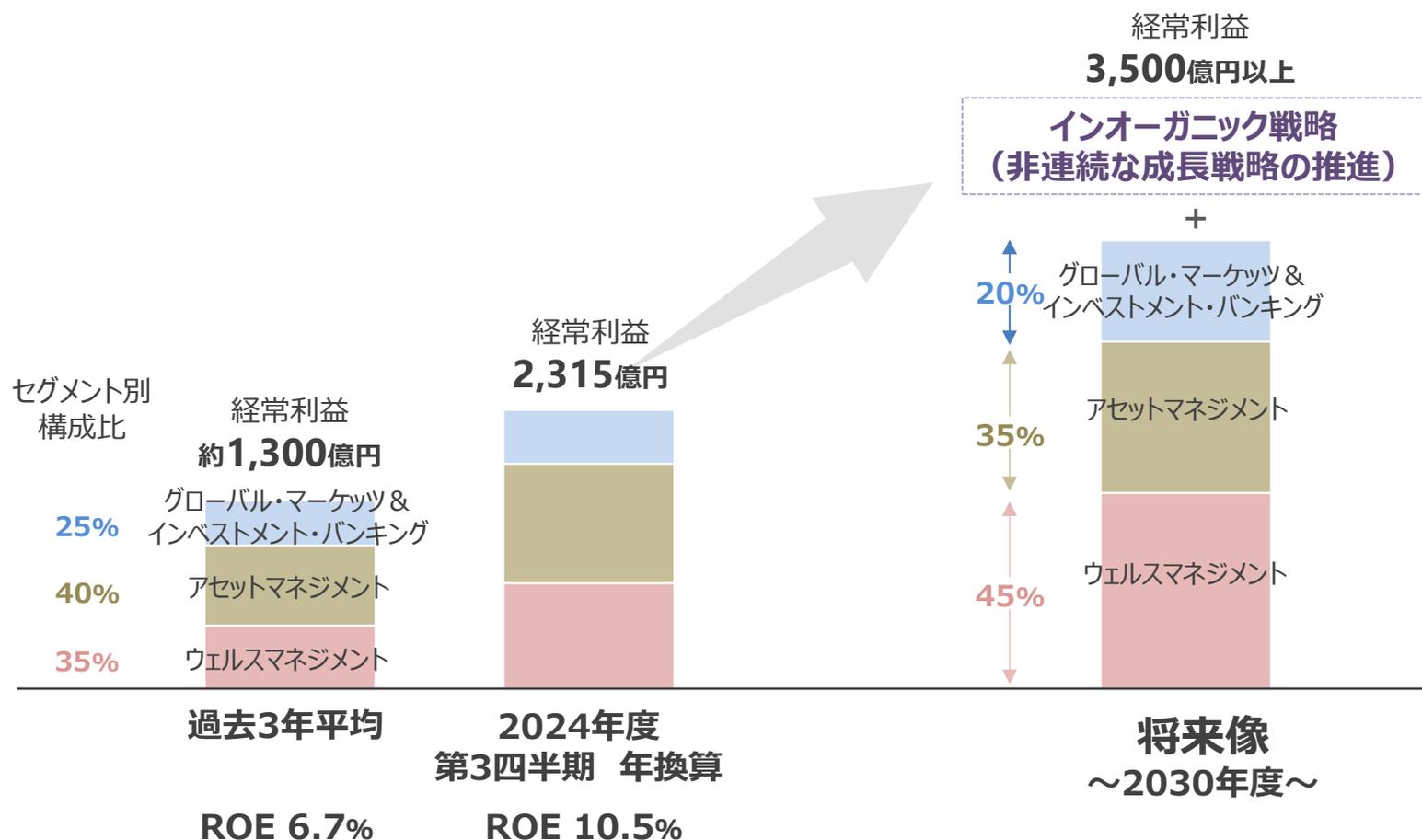


## 非課税投資枠が拡大し、保有期間も無制限に

	つみたて投資枠	成長投資枠
年間非課税投資枠	<b>計360万円</b>	
	120万円	240万円
非課税保有期間	<b>無期限</b>	
投資可能期間	<b>恒久化</b>	
非課税保有限度額（総枠）	<b>1,800万円</b> (うち成長投資枠としての利用は1,200万円まで)	
投資対象商品	長期の積立・分散投資に適した 一定の投資信託	上場株式、投資信託等*
投資方法	積立	スポット・積立
売却した場合の扱い	<b>翌年以降、非課税枠の再利用が可能</b>	

# 2030年度の利益構成イメージ

2030年度にかけて外部環境に左右されにくい収益構造を目指す



# ウェルスマネジメント部門

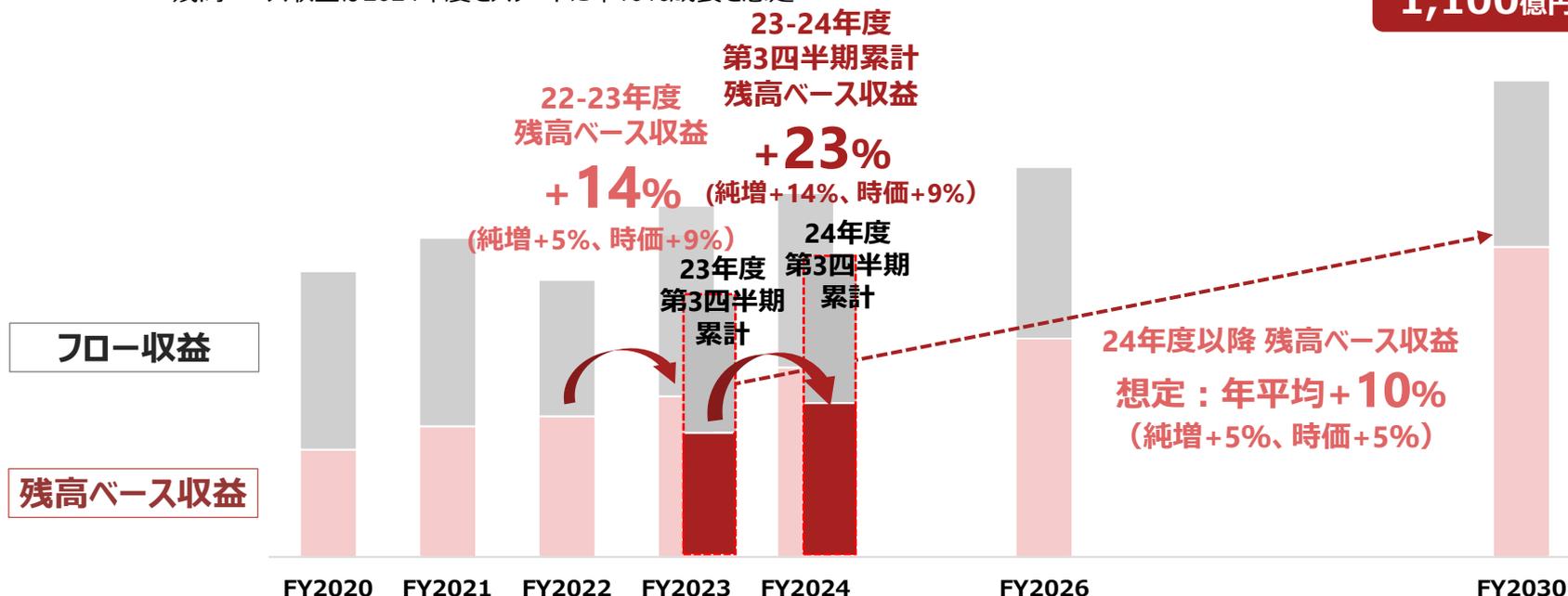
PASSION  
FOR THE  
BEST

資産管理型ビジネスモデルへの転換を愚直に進め、残高ベース収益は想定を上回るペースで進捗

## ウェルスマネジメント本部 成長イメージ

前提条件：2024年度以降のフロー収益は、2023年4月～2024年1月平均を横ばい  
残高ベース収益は2024年度をスタートに年10%成長を想定

経常利益  
1,100億円以上



資産管理型ビジネスモデルの確立・  
お客様満足度向上を中心に据えた営業改革

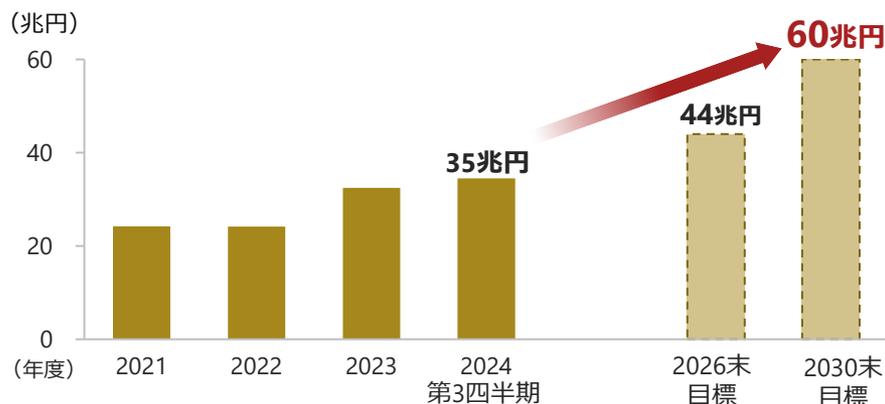
お客様の資産価値最大化に向けた  
総資産コンサルティング

# アセットマネジメント部門

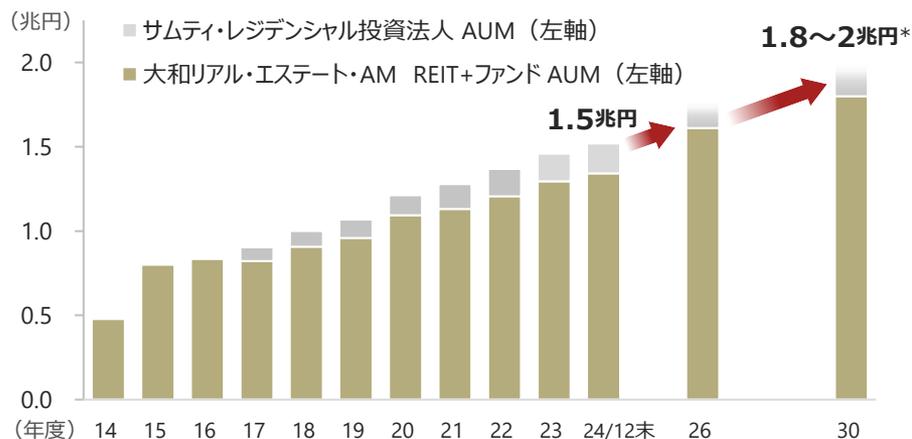


当社グループ独自の強みを生かした運用資産拡大戦略により、持続的な利益成長を目指す

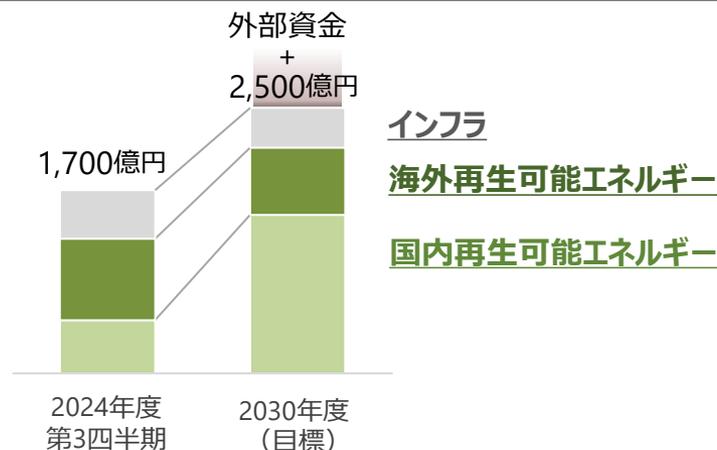
## 証券アセットマネジメント 運用資産総額の推移



## 不動産アセットマネジメント AUM/経常利益



## 大和エネルギー・インフラ



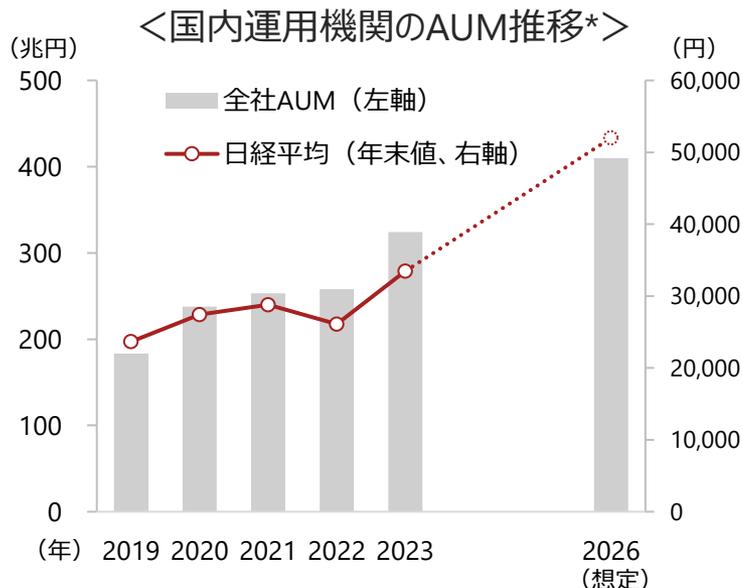
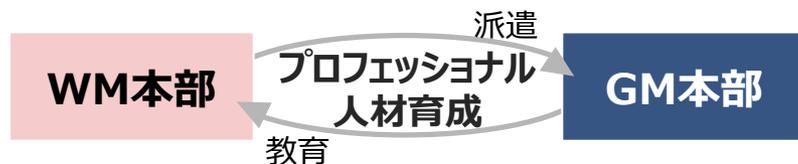
# グローバル・マーケッツ【GM】 & インベストメント・バンキング【GIB】部門



GMは事業基盤を活かしたビジネスの拡大機会を図る  
GIBはコーポレートアクション増加への対応を強化

## 【GM】ウェルスマネジメント本部との連携高度化

- WM本部からGM本部に人材を受け入れ、教育プログラムを実施し、提案力を強化  
(2016年からの累計プログラム受講者：112人)



## 【GIB】コーポレートアクション増加への対応策

- 1 未上場企業へのアプローチ強化
- 2 国内・海外M&Aへの積極的リソース投入
- 3 カバレッジ体制・ソリューション提供スタイルの変革

### <M&A人員数>

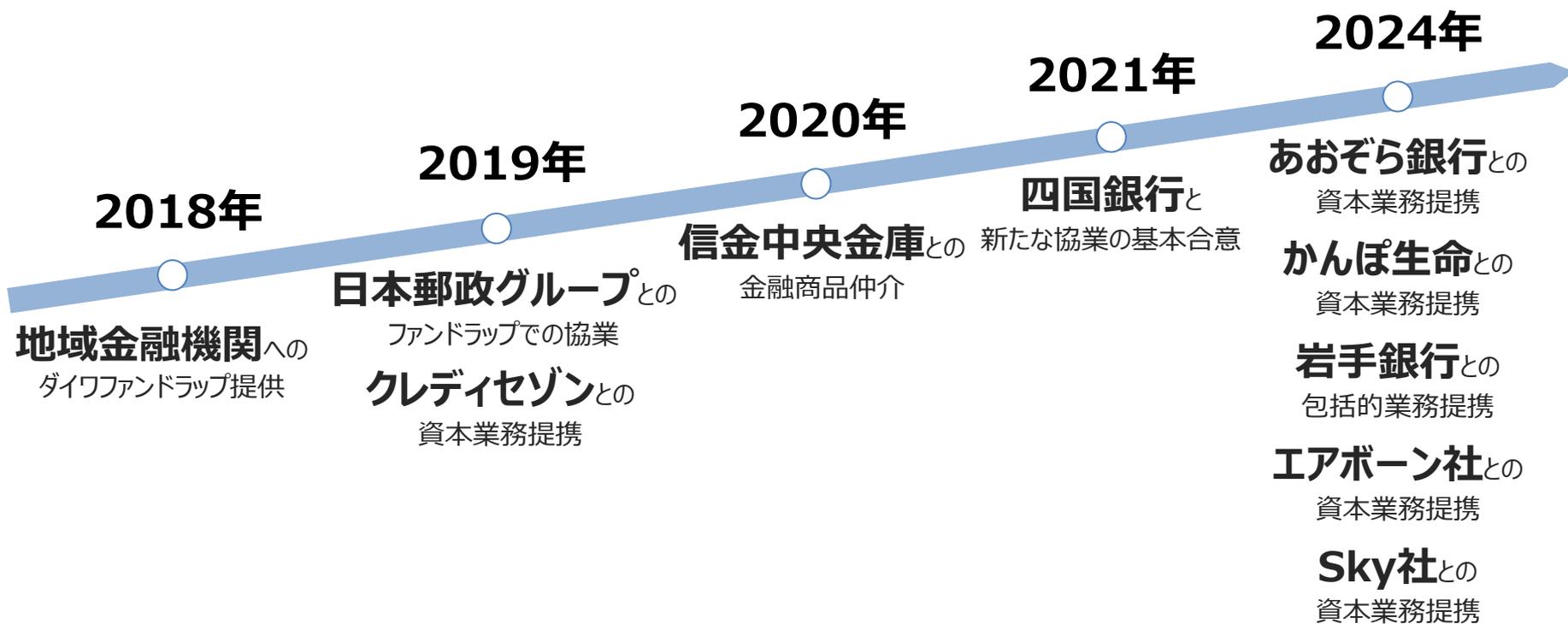
・新規採用はコストコントロールを意識



外部連携を通じ、お客様基盤の拡充や当社の機能強化・商品拡充を目指す

お客様基盤拡充

機能強化・商品拡充





大和証券グループ本社 経営企画部IR室

E-mail: [ir-section@daiwa.co.jp](mailto:ir-section@daiwa.co.jp)

URL: <https://www.daiwa-grp.jp/ir/>